

規約

1.名称

国際イタリアエスプレッソ協会(Inei)は国際カフェイステイニング協会(Iiac)の技術協力の元、エスプレッソ・イタリアーノ・チャンピオン競技会を開催する事を宣言する。

2.進行

この競技会は予選と決勝から成る。選考は以下の組織により世界中どの場所でも企画可能である。

- a. Inei が提携している企業
- b. Inei が提携している企業と商業関係にある組織(例. 配給会社、代理店、輸入業者)
- c. Iiac のパートナー

Inei は選考を組織するために応募者を集めまとめる。

コンテストの決勝はそれぞれの予選での選抜者(国、企画者につきひとり)により行われる。

3.目的

このコンテストの目的は、Inei の定義に準じて認証された2つの製品であるエスプレッソ・イタリアーノ とカプチーノ・イタリアーノの持つ適合的特性を基準とし、それを作る際のバリスタの腕前とプロとしての能力を明確にすることによって、エスプレッソ・イタリアーノとカプチーノ・イタリアーノブランドのコーヒーが感覚器官に及ぼす影響の品質証明を行うものである。

4.技術委員会

競技方法についての決定は技術委員会に委任され、決定は多数決投票により行われる。

メンバーは以下である。

- a) Inei 会長 パオロ・ナダレット
- b) Iiac 会長 ルイージ・オデッロ
- c) 国際知覚分析アカデミー理事長 マリオ・フレゴーニ
- d) イタリア公共事業連盟 (Fipe-Confcommercio) リーノ・ストッパーニ
- e) Inei コミュニケーション責任者、イタリアン・バリスタ・スクール創設者 カルロ・オデッロ

5.参加

全世界のバリスタ、特にエスプレッソ・イタリアーノ・スペシャリストが競技会への参加を認められる。

参加者はエントリー順に受理され、コンテスト企画者既定の人数に達した時点で締め切られる。

6.作業配備

各参加者には次の設備が与えられる。

- ・ 認証されたエスプレッソ・イタリアーノに適正の2連のエスプレッソマシン
- ・ 認証されたエスプレッソ・イタリアーノに適正のグラインダー
- ・ 認証されたエスプレッソ・イタリアーノに適正のブレンドコーヒー豆
- ・ 高品質の生牛乳

7.進行

参加者には以下の工程のために 11 分間の時間が与えられる。

- ・グラインダーを調整する
- ・4つのエスプレッソを作る
- ・4つのカプチーノを作る

8.競技の指揮

競技の進行は Inei により指定され、以下の任務を与えられた人物により執り行われる。

- ・順番を知らされていない参加者を試験の場に呼ぶ
- ・技術審査員会と知覚審査員会の監視
- ・知覚審査員が参加者を特定できないよう十分な注意を払う

9.技術審査員会

技術審査員会は 2 人の審査員により構成される。技術審査員は参加者との組み合わせが無作為になるように配置される(参加者にアルファベットを割り当てたくじ引き)。審査員は審査前に審査対象の参加者を知る事はできない。審査員はコーヒーの用意における作業の的確さとそのスタイルに応じて、0-9 段階の間で単一の評価を下す。

10.知覚審査員

知覚審査員は Iiac テイスターの名称を持つ 4 人から構成され、各々が 0-9 段階の中で単一の評価を下す。ひとりの知覚審査員は所定のエスプレッソ・イタリアーノ・チャンピオンカードを用い、最高 15 人の参加者を評価する事ができる。

知覚審査員はどの参加者が準備を行ったのかを知る可能性のない位置に配置されなければならない。

11.評価

評価は知覚評価の平均に技術評価の平均を足したもので下される。同等の場合は順位を決めるための基準として、技術評価の平均の次に知覚評価の平均、そしてかかった時間が用いられる。

12.褒賞

全ての参加者に 2 冊の本、Espresso Italiano Tasting と Espresso Italiano Specialist、L'Assaggio の 1 年間無料券、参加証明書と 1 キロのコーヒーが与えられる。

選考の勝者には主催者から Inei のロゴ、主催者のロゴ、イタリアン・エスプレッソ・チャンピオンのタイトルとコンテスト詳細が記されたプレートが送られる。

選考の勝者はフィナーレに参加する。フィナーレの優勝者には今年のエスプレッソ・イタリアーノ・チャンピオンの称号が与えられ、Inei 公認のプレートが送られる。

13. 広報と信用性

主催者はあらゆる手段を用いて勝者を公開する権利を有する。それに対し、他の参加者の匿名性を保持

するのは実質的に不可能だとしても、参加者の業務に損害をもたらすどのような行為も避けなくてはならない(順位の開示やそれに準ずる行為)。

14. 判定の確定性と裁判所の権限

技術審査委員会と知覚審査委員会に下された判定は上訴できない。いかなる論争もブレスリア法廷の管轄下にある。